

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
昭和57年5月26日 第8報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(珪) <i>Melosira granulata</i>	80		
(珪) <i>Melosira italica</i>	100		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	40		
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	420		
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	40		
(珪) <i>Synedra acus</i>	40		
(珪) <i>Nitzschia holsatica</i>	480	◎	
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	60		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	460	○	○
(緑) <i>Gonium pectorale</i>	40		
(緑) <i>Tetraspora lacustris</i>	320		
(緑) <i>Dictyosphaerium pulchellum</i>	320		
(緑) <i>Ankistrodesmus falcatus</i> var. <i>mirabile</i>	20		
(緑) <i>Scenedesmus</i> sp.	80		
(緑) <i>Mougeotia</i> sp.	160		◎
(緑) <i>Closterium aciculare</i> var. <i>subpronum</i>	20		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	1260	47.0	11.0
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	460	17.2	12.7
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	960	35.8	76.3
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総 細 胞 数	2680	総体積	6.14E+06
種 類 数	16	(μm^3)	

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)
注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Nitzschia holsatica</i>	480

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
褐色鞭毛藻綱	<i>Cryptomonas</i> sp.	460

植物プランクトン第1優占種



Nitzschia holsatica
(ササノハケイソウ)
珪藻綱

*Synedra berolinensis*に似るが、処理して構造を見ると、龍骨点があることがわかる。

植物プランクトン第2優占種



***Cryptomonas* sp.**
(クリプトモナス)
褐色鞭毛藻綱

体は長楕円であり、頂端は少しへこんで消化道を形成している。等長の2本の鞭毛を持つ。通常2個の大きな葉緑体を持ち、その色は黄色、褐色、赤色、赤褐色などさまざまである。